

かけはし

No.2

H29. 7.14.

益田翔陽高校図書委員会

Do your best

期末テストの結果はいかがでしたか？ 良い結果を残せた人も、残念な結果になってしまった人もそれぞれ、次回の夏休み明け課題テストでは、自分が納得のいく結果が出せるように、最善を尽くして頑張りましょう。

最近メディアでよく目にする藤井四段は、昨年史上最年少の14歳2か月で将棋界に70入りを果たしました。そして、デビューからの連勝記録を更新してから、僅か2か月で70棋士としての連勝最多数をも、29連勝に塗り替えるという偉業を成し遂げ、将棋界に旋風を巻き起こしました。

彼が結果を残す事ができたのは、最後まであきらめずに常に最善の一手を選び続けてきたからです。

今月はそんな藤井四段がお気に入りの作家の本や、将棋に関する本を「7月のコーナー」としてまとめてあります。ぜひ一度、目を通してみてください。



将棋



図書委員オススメの本

藤井四段のお気に入りの作家たち

『二十一世紀に生きる君たちへ』

著: 司馬遼太郎

人生の中での心構えや、支えあいながら生きるという姿が書いてあり、感動する本になっています。



『龍馬がゆく』1~8

著: 司馬遼太郎

『あなたがいる場所』

著: 沢木耕太郎

幼いころを思い出せるようなお話がたくさん入っています。

一学期イベントのお知らせ

今回のイベントは、図書委員がそれぞれ、本の中で一番印象に残った一行を選び、選んだ理由と共に、その本の魅力などをプレゼンします。

図書委員が選んだ本とプレゼン原稿は、事前に図書館内で掲示してあります。掲示期間中と大会当日、皆さんは、読みたいと思う本に投票してください。その結果で、チャンプ本が決まります。

見事一位に選ばれるのは、いったいどの本なのか！？
たくさんのご参加(投票)、お待ちしております。



「ワタシの一行」 プレゼン大会

日時： 7月19日(水)放課後

場所： 工業棟3F 実習室

内容：

バトラー(図書委員)がプレゼンした本の中で、オーディエンス(参加者)が一番読みたいと思った本に投票してください。

